

## 開校記念式典を開催

7月13日(金)藤岡北高等学校平成30年度開校記念式典が開催されました。塚越同窓会長様、原田PTA会長様を初めとする来賓の皆様をお迎えし、記念講演として上州百姓「米達磨」農園女将の山口あきら様に「農業分野をけん引するフロントランナー～100年後を考え、今を生きる～」と題してご講演をいただきました。

### 開校記念式典にあたって

校長 木村 剛

緑野の原の緑が一層深まり、神流川の水も涼しげに流れ、生命漲る季節となりました。

本日ここに、群馬県立藤岡北高等学校平成30年度開校記念式典を開催するにあたり、塚越同窓会長様、原田PTA会長様、記念講演講師山口あきら様をはじめ同窓会役員並びに多くの皆様にご臨席をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝とお礼を申し上げます。

本校は、4月の入学式で122名の新入生を迎え、藤岡北高校の新学期が始まりました。開校記念式典にあたり、本校の輝かしい歴史と伝統を支えてこられた人々に改めて敬意を表しつつ、心新たに生徒の健全育成と自己実現を目標とし、全校を挙げて取り組んでいるところです。

さて本校の歴史を振り返ってみますと、昭和22年7月15日に群馬県多野町村組合立多野農業学校として、当時の緊急課題であった食糧増産のための農業者の確保と、農地改革で新たに生まれた自作農家の育成を目指して開校いたしました。また、かつて多野地区にあった高山蚕業学校の後継校という意味もありました。地元有志たちの並々ならぬ努力により創立され、それに加えて一期生・二期生が原野を開墾することなどの努力により校庭及び実習地の整備が進められました。当時入学者は72名、男子部1学級、女子部1学級であり、藤岡青年学校と蚕業取締所を借りて勉強したと記念誌に記されています。翌年昭和23年には学制改革による新制高校の発足に伴い、旧制藤岡中学校と統合し、藤岡高校農業科となりました。昭和58年には県下65番目の県立藤岡北校等学校として分離独立し、造園土木科を新設しました。その後、平成3年には食品流通科を、平成12年にはヒューマン・サービス科を新設しました。そして、平成18年度からは、現在のくくり募集での3学科、6コース編制の学校となりました。

これまでに幾多の変遷を経て、多くの生徒、教職



員、そして保護者や同窓生、地域の方々のたゆまぬ努力と支えによって、学校としての輝かしい伝統と実績を築き上げてきました。多野藤岡地域を中心とする職業教育の拠点校として発展し、卒業生は七千五百名を超え、地元の産業界はもとより、広く、県内外、各方面で活躍されております。生徒の皆さんは、こうした本校の歴史や先輩の方々の足跡に思いを巡らせ、志を高く掲げ、郷土の礎を築く若者になるため、この記念式典において決意を新たにして欲しいと願っています。

私は今までに、皆さんの出身中学校と藤岡市の警察や商工会議所などの関係機関や企業へご挨拶に伺いました。皆様のご意見のほとんどは、これまでの本校の教育活動や地域での生徒の活躍について、賞賛や肯定をするものでした。「挨拶がよくでき、地域に残り産業人として貢献してくれる。地域連携活動にも協力的で良く頑張っている。北高の生徒はいい生徒です。これからも今までと同様、地域に根ざした教育を行って下さい。」と。この様な力強いエールを頂き、安堵するとともに誇らしい気持ちになりました。

本校の校訓は「誠実 勤労 協同」。そして、教育目標は、「豊かな心と個性を持ち、心身の調和の取れた人格の形成。社会の変化に対応した専門的知識と技術の習得。地域産業と社会の発展に貢献できる人材の育成。」です。この校訓と教育目標を達成すべく生徒の皆さんは目標を持ち、日々成長して欲しいと思います。愛校心と郷土愛を持って、地域のために活躍できる人材に成ってください。

この良き日にあたり、サッカー日本代表としてワールドカップで活躍した長友佑都選手の言葉を生徒の皆さんへ送ります。

「大きな目標を設定し、そこへ向かうための道程を逆算し、今日やるべきことに100%で取り組む。今日頑張れなければ明日はない。」

是非、この言葉を心に留め、目標を定め、計画を作り、地道な努力を継続し、自己実現を果たしてください。そして、新しく輝かしい藤岡北高校の歴史の一頁を築いてください。

最後になりましたが、本日開校記念式典にご臨席賜りましたご来賓、保護者の皆様、また、これまで広く本校の教育推進のためにご尽力を頂いた関係者の方々に感謝し、生徒一人ひとりのますますの活躍を期待し、式辞といたします。



山口あきら先生によるご講演  
「農業分野をけん引するフロントランナー～100年後を考え、今を生きる～」

## 藤岡北高校 1学期の活躍

### 第20回 国際バラとガーデニングショウ

#### コンテストガーデン部門フロントガーデン 奨励賞

3年B組 松村広祐（藤岡西中）、飯塚俊太（藤岡西中）、石井莞太（新町中）、田沼友梨香（藤岡北中）、2年B組 及川楓（新町中）、新井愛悠（吉井中央中）、塚越ゆい（佐野中）

### バラ切り花部門 自由花アレンジメント 入賞

3年A組 藤川夕菜（玉村南中）

### 平成30年度群馬県各種技術競技大会 家畜審査競技会 奨励賞

2年B組 黒澤亜実（鬼石中）

### 第49回藤岡市民総合体育大会兼第44回藤岡市民バドミントン大会

#### 一般男子ダブルスCクラス 優勝

2年C組 黒澤優（玉村南中）、戸塚悠太（寺尾中）



バドミントン部

### 第49回藤岡市民総合体育大会兼第44回藤岡市民バドミントン大会

#### 一般女子ダブルスCクラス 優勝

3年A組 柳澤結菜（藤岡東中）、3年B組 三木麗（鬼石中）

#### 3位

2年B組 新井愛悠（吉井中央中）、高橋彩紀（玉村中）

### 第187回「Top Eye フォトコンテスト」準TopEye賞

3年A組 新井舞（藤岡北中）

## 求人受付始まる

7月2日（月）より今年度3年生向けの求人票の受付が始まりました。

進路指導主事の佐々木先生によりますと、今年度は7月第1週に多くの企業から求人票が届き、出足が早い印象を受けたそうです。求人企業の業種・職種は例年並みで、製造業の他、本校の学習の特色を踏まえた建設や介護、また人手不足に悩む運輸・流通からの求人が多いそうです。

来校していただいた多くの企業の方が、明るくて挨拶や周囲とのコミュニケーションがしっかりできる人、健康で休まず働ける人を採用したいと話していたそうです。